t;	
手	
^	^
n	/1\ 注意
ハ	۰۰۰۰

保証書 持込修理

ご購入年月日

販売店・住所・TEL

お名前

お 客

様 ご住所

販

売

店

安全に使用していただくために、定期的な清掃と点検をして ください。器具の汚れは乾いた柔らかい布、又は中性洗剤を 浸した柔らかい布をよく絞って拭き取ってください。

年

865BLZ

月

 $\Box$ 

お手入れするときは、必ず電源プラグを抜いてから取りかか ってください。通電のまま行うと感電事故の原因となります。

品番

濡れた手でさわらないでください。 感電事故の原因となります。

#### ■ 無償修理保証範囲

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意に従った下常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、

ください。火傷の原因になります。

火災、感電事故の原因となります。

ザー等は使用しないでください。

器具、アダプタは水洗いしないでください。

消灯直後のLEDは熱いので、絶対に素手でさわらないで

シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やカビ取り剤、クレン

器具に傷をつけたり、変色、変質の原因となります。

2.修理の必要が生じた場合は、製品に本書を添えてお買上げ販売店、または弊社にご持参の上修理

3.修理ご依頼で送られる場合、発送時の送料はお客様のご負担となります。

(整計よりの返送料は整計負担)

5.次のような場合には保証期間内でも修理費用を申し受けます。

(イ) 過った取り扱い、不当な修理改造を受けた製品、並びにご使用者に責任があると考えられる お降▽は破損。

(ロ) 火災・地震・水害・落雷などの天災、並びに公害や異常電圧などの外部要因による故障又は

(ハ) 通常の使用をはるかに超える酷使状態に起因する修理。 (業務用用途に使用、車両・船舶へ

の搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障又は破損) 6.移転、贈答品等にてお買上げ販売店に修理依頼が出来ない場合は、弊社にお問い合わせください ※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店発行の領収書と合わせて大切に

保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はお買上げ販売店、または弊社ま でお問い合わせください。

保証期間 ご購入日より1年間

再生紙を使用

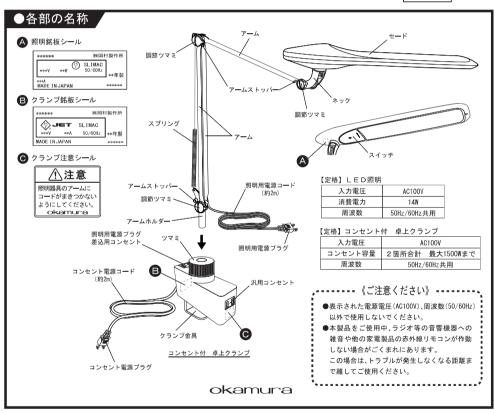


# 【取扱説明書】

865BLZ G756 / 865BLZ G928 865BLZ GD01 / 865BLZ GD02 865BLZ GD03 / 865BLZ GD04

この度はオカムラスタディデスクをお買い上げいただき、誠に有難うございます。 ご使用前には、必ず取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。 製品を末永くご愛用いただき、また、事故防止など安全のため「安全上のご注意」 を必ずお守りください。

保存用 後々お役に 立ちます。 大切に保存 してください。



株式会社 岡村製作所 インテリア営業部 製品開発室

ホームベージアドレス http://www.okamura.co.jp/ お問い合わせ・ご相談は ਤਪੂਜ਼ **ਛਾਰ** 0120-81-9060 お客様サービスセンターへ

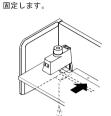
※製品改良の為、予告なく変更することがあります。

- 1 <del>-</del>

## ●デスク上棚への取付方法

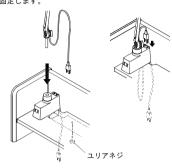
に入れます。

してから棚板を戻し、棚板と 桟の両方をはさんでクランプ のツマミを回し、しっかりと



■ クランプを横向きして桟の穴 2 クランプの向きを図のように 3 照明をクランプに差し込み ます。最後に棚板をユリア ネジで固定します。

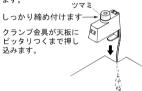
4 電源プラグをコンセントに 差し込みます。



※卓上クランプのツマミをゆるめすぎないでください。ゆるめすぎるとクランプ金具が外れます。 (外れたクランプ金具は、ネジ部にクランプ金具を合わせツマミを締めると取付きます。)

### ●デスク天板への取付方法

■ 天板の切り欠き部に図のようにクランプ 2 後面板があるタイプのデスクに 金具が天板にピッタリつくよう押し込み ながらツマミを回し、しっかり締め付け ます。



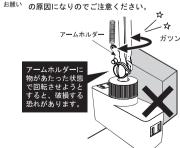
※天板形状は実際とは異なります

3 照明用電源プラグを 取付ける場合、図のように電源 コンセントに差し込みます。 コードを通してください。 電源コードを後面板の裏側へ 出します。後面板が2分割さ れているものは、間の開いて いる部分から電源コードを通 してください。 裏面に通す

下畑切りをき部

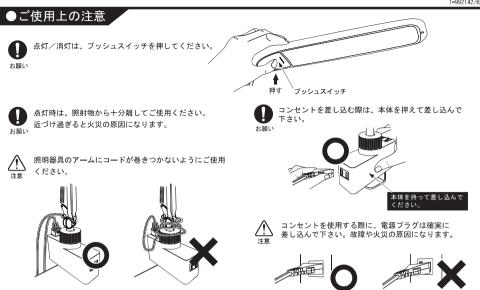
#### ●設置上の注意

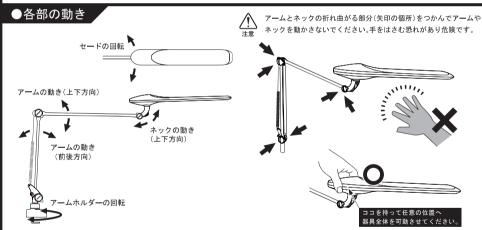
アームホルダー周辺に回転を阻害するものがあると破損 する恐れがあります。破損した場合、火傷・ケガ・火災



下図の使用回転範囲をこえた後方に、アームを回して使用し ないでください。アームやセードなどの重みでクランプが外 ☆ れやすくなり、落下した場合、火傷、ケガ、火災の原因になります。 【上から見た図】 ※アームの使用回転範囲は、 クランプ前方の取付台側で180°以内。 `+-----

<u>.....</u>





### ●セードとアームの位置調整

出荷時は固定した状態になっております。ご使用中に ゆるんだ場合は軽くしめ直してご使用ください。 ※締めにくい場合は500円玉を使用して軽く締めて ください。

調節ツマミを締め付け過ぎると、破損の原因となります。

ご使用中、ゆるんだ場合は、調節ツマミを軽くしめて

お願いその際、調節ツマミは絶対にゆるめないでください。 部品がはずれ故障・破損の原因になります。

